

SANDI TIMES

第13期 OG 山本 彩理

お世話になっております。小野晃典研究会第13期 OG の山本です。ゼミ生時代、OB 会誌編集長を務めており、最終締め切り間近にエッセイが提出されることに対し、頭を抱えていたにもかかわらず、自身が OG になって、このように締め切り間近に提出をすることになり、大変申し訳ない気持ちでいっぱいです。せめてものお詫びに、今年1年間、私のお伝えできる近況報告をたくさん盛り込ませていただきます。

◆ゼミ課外活動

気が付けば卒業して早2年が経とうとしていますが、小野ゼミの先輩方や同期とは変わらず、飲みに行ったり、遊びに行ったりする機会をいただいているので、不思議と小野ゼミから離れた気持ちがしません。半年に1度の大阪出張の際には、必ず第7期の菊盛さんにお会いし、その時の悩みなどを相談し（大抵恋愛相談）、激励のお言葉をいただいています（大抵「サンディにはいい人絶対できるよー」）。半年経っても相談内容に進展がなく、さすがに申し訳ないので、今年こそはいい人を見つけようと思います。また、第10期石井さんがきっかけで、第10期の磯邊さんと朴大炅さんとも定期的にお会いしています。王子の海舟さんとスマート男性代表の大炅さんは本当に素敵なコンビで、後輩の私が言うのも変ですがとても微笑ましいです。さらに、つい先日には、小野先生、第12期の先輩方、そして第13期が集まった飲み会が開催されました。お店のイ



2018年4月 @京都 和久傳
(ひよっこりはん姿の第7期菊盛さん)

チオシのウィスキーのロック（ビールジョッキに並々注がれている）を飲み、酔っぱらった第12期の羽佐田さんや荒井さん、北島さんを眺めながら、「小野ゼミ在籍時もこんなかんじだったかしら」と思い出に浸っておりました。また、一番の盛り上がりを見せたのは意外にも、第13期西森くん（以下、やっさん）が遅れて登場したときのこと。アロマオイルの素敵な香りを放っていて、ゼミ生時代の「ザ・オタク代表」やっさんから「爽やかイケメン」やっさんへの変貌に時の流れを感じました。ゼミ生時代に、インカレディベート、英論、KUBIC などやっさんとグループワークを行うことが多かったので、よりその印象を強く感じたのかもしれませんが。とにもかくにも、12期の梶田さんの当日の締めのスピーチを引用してしまいま

すが、卒業してもなお、このように集まることができるゼミは本当に良いゼミだと改めて感じました。



2019年1月 第12・13期合同新年会 @三田
(著者は前列右から2番目。運よくこの日最もいい香りを放っていた第13期西森氏の隣に。)

◆仕事

化粧品メーカーに入社して、もうすぐ3年目で、ようやく周りが少し見えてきたので、お仕事のお話を。私は今、敏感肌の方向けのスキンケアブランドのマーケティングをしています。敏感肌というと、アトピー性皮膚炎などの皮膚疾患をもつ方をイメージされる方が多いのですが、そのような方だけではなく、季節の変わり目に肌があれたり、「なんだかいつも使っているスキンケアが合わない」と感じる「ときどき敏感肌」の方にも向けたスキンケアブランドです。女性の方が共感していただきやすいかと思いますが、ときどき肌があれたり、ニキビができると「この化粧水は使えないからとりあえず肌の状態が落ちつくのを待とう」や「メイクが浮いてきたなく見えるから憂鬱」など、ネガティブな気持ちになったり、後ろ向きな選択をしてしまう傾向にあります。そんな悩みを持つ方々に、肌あれの時にも安心して使ってもらい、自らの理想の肌を育てていただくことで、毎日を明るく過ごしていただきたい。そのような思いから誕生し、26年間多くの方々にご愛用いただいております。TV コマーシャルなどで



著者の担当ブランドの化粧水（上）とベースメイク（下）

大々的に宣伝をしているわけではありませんが、「このブランドに出会う前はどんなスキンケアを試しても合わずに悩んでいた。出会えてよかった。」など、ご使用いただいた方から感謝のお言葉をたくさんいただくので、大変やりがいを感じています。まだまだ修行の身ではありますが、男性・女性かかわらず、敏感肌に悩んでいらっしゃる方は、是非ご相談ください。

◆プライベート

休日は友人や先輩・同期とごはんに行ったり、旅行に行ったりする日々を過ごしています。学生時代、登山サークルに在籍していたこともあり、アウトドアスポーツが好きなので、頻繁に行くことはできていませんが、友人と時間を見つけて遠出するようにしています。2018年の10月には、会社の先輩方にキャンプに連れて行っていただきました。登山のようにハードな動きをすることなく、自然を感じることに喜びに浸ることができ、大変良い体験をさせていただきました。とても楽しかったので、新たな趣味として始めようかと考えており、次のキャンプシーズンを心待ちにしています。



2018年5月 友人と丹沢山行 塔ノ岳を目指す道中
(著者は左端)



2018年8月 ハワイオアフ島 マノア滝にて

恋愛はというと、第7期菊盛さんのお話をした際に、少し触れたのでお気づきの方も多いかと思いますが、未だ皆さまにご報告できるようなROMANCEは音沙汰もなく、という状況です。よく「職場で出会いはないの？」と聞かれるのですが、私の所属部署の9割が女性、関連部署の男性はすでにご結婚されている方が多いため、ほとんどありません。ただ、先日遊び半分で横浜中華街の占いに行った際、今年はモテ期と言われたので、良い出会いがあるのではと今から期待に胸を膨らませています。先輩方のお知り合いで、ご紹介いただける方がいらっしゃれば是非お教えいただけますと幸いです。「注文が多いわ!」と怒られてしまうかもしれませんが、アウトドア好きな方だととても嬉しいです。本年も引き続きよろしくお願いたします。